

上田市立美術館 コレクション展示(山本鼎 石井鶴三 ハリー・K・シゲタ) 出品目録

会期:2015/9/16(水)~11/9(月)

番号	作者	作品名	制作年	種別・材質	寸法(縦×横 / H=高さ)	所蔵
1-1	山本鼎	平田知夫領事肖像	1916(大正5)年	油彩・カンヴァス	91.0×72.7cm	上田市立美術館
1-2	山本鼎	五輪のパラ	1930(昭和5)年	油彩・カンヴァス	38.0×45.5cm	上田市立美術館
1-3	山本鼎	瀬戸内	1935(昭和10)年	油彩・カンヴァス	65.3×80.0cm	上田市立美術館
1-4	山本鼎	男の肖像	1902(明治35)年	鉛筆・紙	29.8×23.4cm	上田市立美術館
1-5	山本鼎	河畔の春	1912-15(大正元-4)年	水彩・紙	31.9×32.0cm	上田市立美術館
1-6	山本鼎	セザンヌ風群像	1912-15(大正元-4)年	水彩・紙	29.0×38.5cm	上田市立美術館
1-7	山本鼎(摺り・鉄井孝之)	漁夫(後刷り)	1988(昭和63)年	木版・紙	16.0×10.0cm	上田市立美術館
1-8	山本鼎	セーヌ河畔の村	1913(大正2)年	木口木版・紙	11.7×15.2cm	上田市立美術館
1-9	山本鼎	ブルターニュの小湾	1913(大正2)年	木版・紙	14.0×21.3cm	上田市立美術館
1-10	文部省	高等小学新定画帖第一学年(臨本)	1912(大正元)年	書籍	15.0×22.0cm	上田市立博物館
1-11~12	金澤直人	枇杷/鯛(臨画2点)	大正時代	水彩・紙		上田市立博物館
1-13	著者 山本鼎/発行 アルス	自由画教育	1921(大正10)年	書籍	19.8×14.1cm	上田市立美術館
1-14	山本鼎ほか	第1回児童自由画展覧会賞状	1919(大正8)年	賞状	19.5×25.9cm	上田市立美術館
1-15	赤い鳥社	赤い鳥 大正14年12月号	1924(大正14)年	書籍	22.0×14.7cm	上田市立美術館
1-16	婦人之友社	子供之友 昭和13年1月号	1938(昭和13)年	書籍	20.7×18.6cm	上田市立美術館
1-17	山越元浩	第1回児童自由画展覧会入選作品	1919(大正8)年	クレパス・紙	19.5×25.1cm	上田市立美術館
1-18~20	-	箸入れ・杖頭・編棒入れ(計3点)	大正~昭和初年	木製品		上田市立美術館
1-21	稲田農美生産組合(現川崎市)	ペン皿	1923-24(大正12-13)年	木製品	11.0×25.4×H1.3cm	上田市立美術館
1-22~27	-	煙草入れ・香入れ・切手入れ・宝石入れ・小箱(計6点)	大正~昭和初年	木製品		上田市立美術館
1-28~33	-	茶托・椀・皿(計6点)	1923-24(大正12-13)年	木製品		上田市立美術館
1-34~44	-	木片(こつば)人形(計11点)	大正~昭和初年	木製品		上田市立美術館
1-45~50	川路農美生産組合(現飯田市)	伊那踊人形(計6点)	1924(大正13)年	木製品		上田市立美術館
1-51~55	-	白樺巻(計5点)	1923(大正12)年頃	木製品		上田市立美術館
1-56	-	ギニョール人形	1924(大正13)年頃	布・木	30.0×23.8cm	上田市立美術館
1-57~58	-	テーブルタッピー(計2点)	1925(大正14)年頃	布		上田市立美術館
2-1	石井鶴三	風	1956(昭和31)年	ブロンズ	H78.6cm	上田市立美術館
2-2	石井鶴三	踊	1930(昭和5)年	ブロンズ	H29.5cm	上田市立美術館
2-3	石井鶴三	老婦袒裼	1936(昭和11)年	ブロンズ	H57.5cm	小県上田教育会
2-4	石井鶴三	荒川嶽頭部	1911(明治44)年	ブロンズ	H21.4cm	小県上田教育会
2-5	石井鶴三	相撲(五)	1940(昭和15)年	ブロンズ	H36.5cm	上田市立美術館
2-6	石井鶴三	男坐像(二)	1963(昭和38)年	ブロンズ	H53.1cm	上田市立美術館
2-7	石井鶴三	立女(六)	1970(昭和45)年	鉛筆・紙	35.8×25.8cm	小県上田教育会
2-8	石井鶴三	立女(四)	1970(昭和45)年	鉛筆・紙	35.8×25.8cm	小県上田教育会
2-9	石井鶴三	裸女(四)	1969(昭和44)年	鉛筆・紙	35.8×25.0cm	小県上田教育会
2-10	石井鶴三	『父子鷹』 強請侍(5)	1955(昭和30)年	墨・紙	19.4×27.5cm	小県上田教育会
2-11	石井鶴三	『父子鷹』 夏の月(2)	1955(昭和30)年	墨・紙	19.0×27.0cm	小県上田教育会
2-12	石井鶴三	『父子鷹』 春濃く(5)	1955(昭和30)年	墨・紙	19.9×27.3cm	小県上田教育会
2-13	石井鶴三	『父子鷹』 木曾路(1)	1956(昭和31)年	墨・紙	19.5×27.4cm	小県上田教育会
2-14	石井鶴三	上田城趾	1965(昭和40)年	水彩・紙	37.0×27.0cm	小県上田教育会
2-15	石井鶴三	旧火口壁	-	油彩・カンヴァス	45.5×53.0cm	小県上田教育会
2-16	石井鶴三	秋山白雲	-	油彩・カンヴァス	41.0×53.0cm	小県上田教育会
3-1	ハリー・K・シゲタ	ポートレート(和服の女性)		ゼラチンシルバープリント	35.5×27.9cm	上田市立美術館
3-2	ハリー・K・シゲタ	ポートレート(老人の肖像)		ゼラチンシルバープリント	35.5×27.9cm	上田市立美術館
3-3	ハリー・K・シゲタ	ポートレート(白人女性)		ゼラチンシルバープリント	50.8×40.6cm	上田市立美術館
3-4	ハリー・K・シゲタ	カール・サンドバーグの肖像	1945年	ゼラチンシルバープリント	50.8×40.6cm	上田市立美術館
3-5	ハリー・K・シゲタ	リンカーン風人物	1940年代	ゼラチンシルバープリント	50.8×40.6cm	上田市立美術館
3-6	ハリー・K・シゲタ	The Rail Splitter	1940年代	ゼラチンシルバープリント	50.8×40.6cm	上田市立美術館
3-7	ハリー・K・シゲタ	カッター		ゼラチンシルバープリント	40.6×50.8cm	上田市立美術館
3-8	ハリー・K・シゲタ	グラスと影	1934年	ゼラチンシルバープリント	50.8×40.6cm	上田市立美術館
3-9	ハリー・K・シゲタ	ストッキング		ゼラチンシルバープリント	50.8×40.6cm	上田市立美術館
3-10	ハリー・K・シゲタ	セルフポートレート	1940年	ゼラチンシルバープリント	50.8×40.6cm	上田市立美術館

学芸員のおすすめ

山本鼎 《漁夫》

山本鼎は「版画」の用語を普及させた芸術家です。「漁夫」は明治37(1904)年に雑誌『明星』に発表され、当初は彫刻刀で描かれた絵画という意味で「刀画」とも呼ばれました。浮世絵が絵師・彫師・刷り師の分業で作品を完成させるのに対し、版画は全ての工程を画家自身が自分で行う(自画・自刻・自刷)ことを特徴としました。彼が始めたこの運動を「創作版画運動」といいます。これにより「『版』を使った絵『画』芸術」、すなわち現在私たちが使う「版画」の概念が誕生したのです。



学芸員のおすすめ

ハリー・K・シゲタ

《リンカーン風人物》

シゲタの友人がリンカーンに似ていたことから撮影された作品。完成度を高めるために、リンカーンのライフマスクの写真を取り寄せ、髭やほくろなど、メイクに2時間を費やして撮影した、とシゲタは語っています。シゲタは、このほかにも様々なカットのリンカーンを撮影しており、ネガの裏に鉛筆修正を加えて人物をより際立たせた作品もあります。リンカーンを尊敬していたシゲタの思いを垣間見ることができる一枚です。

